

「生き方探求・チャレンジ体験」に参加して

本学図書館では、平成23年11月7日(月)から11日(金)にかけて中学生が社会体験活動に取り組む「生き方探求・チャレンジ体験」に協力し、中学生5名を受け入れました(詳細は10頁に記載)。これは、その中学生の体験記です。



「図書館の仕事を体験して」



この大学の図書館は、日本語以外に英語やフランス語など外国語の本をあわせて、約52万冊も本があるのでびっくりしました。展示会では大学生の人たちがとてもやさしくて、「ぜひ見せて」と言う人もいたので、すごくうれしかったです。本には、バーコードシールを貼ったり、ハンコをおすなどいろいろ処理してから、はじめて借りられるので、じみな作業だけが一番大事な仕事だとわかりました。

(S. I.)

今回の体験で一番驚いたのは、約52万冊という本の数と一冊一冊にこめられた想いです。たとえページ数の少ない本でも、その一冊一冊にこめられた想いは数えきれないくらいです。小さな本でも、はんこを捺し、シールを貼り、情報をパソコンに入れるところまで処理して、やっと貸し出せます。この細かい作業があるので、大きい図書館が成り立っているということもわかりました。

(Y. K.)

